

プレゼンテーション・シート作成問題

令和3年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 解答用紙は**1枚**です。
5. 解答用紙の**右上**の所定欄に試験区分（ICT（新方式））、受験番号、氏名及びフリガナを記入してください。所定欄以外に、受験番号、氏名、フリガナ、学校名、勤務先名及び詳細な経歴など個人が特定できるような事柄を記載した場合は採点されません。
6. プレゼンテーション・シートは、第2次試験で5分間のプレゼンテーションに使用する前提で作成してください。
7. 使用できる筆記用具等は、鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム、鉛筆削りです。
8. プレゼンテーション・シートは、日本語で作成してください。日本語でないものは採点されません。ただし、固有名詞や専門用語などは、必要に応じて、英単語等を使用しても構いません。
9. 解答は太線枠の内側に記載し、太線枠外や裏面には一切記載しないでください。太線枠の外側及び裏面に記載した分は採点されません。
10. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
11. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

問 題

次の資料1～3は、デジタル技術やデータ活用に関する情報を示したものである。これらの資料を見て、デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、都民が質の高い生活を送るスマート東京（東京版Society 5.0）を実現し、都民のQOL（Quality of Life）を向上させるとともに、世界のモデル都市としての地位を確立するために、今後、都はどのように取り組んでいくべきか、デジタル技術やデータを活用する視点からプレゼンテーション・シートを作成せよ。

作成に当たっては、東京都職員として職場の上司に5分間でプレゼンテーションすることを想定して、あなたが考える表題を記載し、重要な課題、解決に向けた具体的な取組、期待する効果などについて要点をまとめること。なお、図を用いるなど表現方法は問わない。

資料 1

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：内閣府「選択する未来2.0中間報告」（2020年7月1日）より作成

資料 2

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省「令和元年度 データの流通環境等に関する消費者の意識に関する調査研究」より作成

資料3

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省「地域における ICT 利活用の現状に関する調査研究」（2017年3月）より作成